


<b>イラン・イスラム共和国</b>			
 <p>緑は国教であるイスラム教シーア派の色、白は平和と友情、赤は共和国憲法発布の色とされ、緑と赤の内側の模様と中央はアラビア文字である。</p> <p>独立：1979/4/1          イスラム共和国成立          国連加盟：1945/10/24          政体：イスラム共和制</p>	<b>国 の 概 要</b>	首都	テヘラン
		国土	面積 164万8,000 km <sup>2</sup> (日本の4.4倍) 北部はカスピ海、南部はペルシア湾に面している。中央部に盆地状のイラン高原が広がり、これを縁取るようにエルブルズ、ザクロス両山脈がのびる。国土の55%は標高300m以上の高原で、南側は開けていて平野が形成されている。
		人口	6,950万人
		言語	ペルシャ語(公用語)、クルド語、アゼルバイジャン語
		通貨	リアル
		気候	内陸性の気候で乾燥地帯である。冬のカスピ海沿岸では最低気温が-25℃、夏のペルシア湾岸の最高気温は50℃を超える。国土全体の年間平均降水量は35mm、6~9月はほとんど雨が降らない。
		民族	イラン人70%、トルコ人25%、クルド人3%
宗教	イスラム教シーア派89%、イスラム教スンニ派10%、ゾロアスター教、ユダヤ教、キリスト教		
<b>教 育 制 度 の 概 要</b>	学校体系	・小学校予科(6歳)、小学校5年(7歳~11歳)、中学校3年(12歳~14歳)、高校4年、大学4年だが、近く6・3・3制に移行する予定である。	
	義務教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義務教育の制度はない。</li> <li>・9月22日までに満6歳になっていれば小学校に入学できる。</li> <li>・小学校には、全国で95%の児童が入学する。</li> <li>・中学校までは希望者は誰でも進学することができ、授業料や入学金は無料である。但し、イスラムの国の考え方で、親の収入によって寄付をすることが普通となっており、裕福な者がより多くの負担をすることが常識となっている。</li> <li>・学区制はないが、ほとんどの児童生徒は居住区の学校に通学している。</li> <li>・学校は男女別学で、大学だけが共学となっている。但し、教室では、前は男子用、後ろは女子用、あるいは片方が男子用、もう片方が女子用の席というように決められている。</li> </ul>	

<p>日本と比較した教育課程上の特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊牧生活を送っている人々のために、移動する先々へ遊牧民とともに教師がついて回る制度も残っている。</li> <li>・また、学校施設の不足から、2部制、3部制になっている学校(朝のクラス、昼のクラス、夜のクラス)が普通である。</li> <li>・学校年度は9月23日～翌年の6月21日であり、2学期制を採っている。</li> <li>・1学期は9月23日～1月20日、2学期は1月21日～6月21日である。</li> <li>・テヘラン市にある私立高校では、授業は土曜日から木曜日までの週6日で、金曜日が休日である。午前7時半から午後2時半まで、週に約23時間勉強する。カリキュラムは、数学、英語、ペルシャ語、アラビア語、科学、物理学、生物、社会、宗教、体育、道徳、歴史などで、進路学や護身術という授業もある。</li> </ul>
<p>義務教育後の教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上級学校に進学する場合は、国が実施する統一テスト（コンクール）に合格しなければならない。その順位で入学できる大学も限られる。</li> <li>・高等学校は大学の準備段階として位置づけられ、入学時に理数、経済、人文、保健衛生の4つの専門分野に振り分けられる。</li> <li>・大学は2回実施される国家統一テストに2回ともパスした者だけが入学でき、そのテストの成績順に希望大学、学部が決められる。</li> </ul>
<p>就学前教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園はそう重要視されておらず、就園率は10%程度である。最近になってその必要性が叫ばれているが、専門の教員養成のシステムづくりや予算上の問題もあり、今後どうなるかは不明である。</li> <li>・共働き夫婦のための1歳児からの保育もある。</li> </ul>
<p>学校生活</p> <p>休業期間</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みは7月中旬から約2カ月、冬休みはなく、正月休みは3月20日から約15日間である。このほか、殉教した指導者を悼む「アーシュラー」などのイスラム教の宗教祭日がある。</li> </ul>
<p>飛び級、落第の有無</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校では、児童が2年続けて合格点を取れず落第した場合、夜間部の授業に参加することになる。その割合は全体の4%である。中学校では退学してしまう生徒が1割ほどいる。</li> </ul>
<p>学校行事の特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会や文化祭、修学旅行のようなものはない。</li> </ul>

	給食	・ほとんどの公立学校には給食制度がない。私立学校ではイラン料理(ご飯、おかず、スープのセット)の給食が出ることもある。
	校則	・女子は高校まで制服を着用する。
	子どもの一日	・都市部で比較的余裕のある家庭では、習い事(楽器、習字、語学、絵画、水泳など)、家庭教師、予備校へ通うことがある。 ・小学校のころから学習塾には通わない。 ・宿題はたくさん出る。宿題には、両親あるいは兄妹が面倒を見てあげることを前提としたものもある。 ・放課後は家の手伝いをしたり、習い事に通ったりする生徒が多く、アルバイトはほとんどしていない。休日も塾の特別コースに通ったり、スポーツ、家事手伝いなどをしたりして過ごす。
生活習慣等	言葉の指導面の留意事項	・日本語の学習では、格助詞の使い方ができないことがある。
	食生活	・チャイという紅茶に似たお茶を飲みながらおしゃべりをする。チャイは普通ガラスのコップでのみ、熱ければ受け皿に少し分けてすすすることもある。ミルクやレモンは入れず、角砂糖をつまんでチャイに浸して食べる。 ・キャバブという羊・牛・鳥の肉を串に刺して焼いたものをよく食べる。 ・シチューや肉料理が多いが、ナイフは使わず、スプーンとフォークで食べる。
	衣服住居の違い	・住居はほとんどレンガ造りで、細い鉄筋を入れてレンガを積んで造られる。バードギール(風をつかまえるという意味)がついている家、自然の岩をくりぬいた住まい、山の斜面を利用した家、牧民のテントの家などがある。
	交通規則の違い	・テヘランでは、市内の交通を制限するため朝6:30から夕方5:00まで、タクシーと許可された車しか入れない特別な交通ルールがある。許可証は買うことができる。
	その他	・仲がよいと男女を問わず、大人も子どもも手をつないで歩く。 ・日本では、つねることはいいこととされていないが、可愛い赤ちゃんや子どもを見るとすぐに近寄って、ほっぺをつねることがある。 ・スポーツはサッカーが人気No.1で、路地などでサッカーに

		<p>興じる光景がよく見られる。最近はコンピュータゲームが流行しており、パズルのようなものやアクションものに人気がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本に対しては、勤勉な技術大国、産業が発展している国という認識がある。礼儀を重んじるというイメージもある。</li> <li>・テレビの影響が大きく「おしん」や「一休さん」などが放映され、人気がある。</li> </ul>
--	--	--

<参考資料>

- ・世界の国々・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・外務省
- ・世界の学校を見てみよう！（キッズ外務省）・・・・・・・・外務省
- ・諸外国の学校情報・・・・・・・・・・・・・・・・外務省
- ・ジュニア世界の国旗図鑑・・・・・・・・・・・・・・・・平凡社
- ・世界の国々・・・・・・・・・・・・・・・・アトラス
- ・ハメドゥスト テヘラン通信・・・・・・・・テヘラン日本人学校
- ・Our Tehran（社会科 副読本）・・・・・・・・テヘラン日本人学校